

第 74 回定時株主総会 事前質問へのご回答

アヲハタ株式会社

2023年2月17日（金）の第74回定時株主総会の開催にあたり、専用メールアドレス宛に事前に株主様からお寄せいただいたご質問について、以下のとおりご回答申し上げます。

Q1. 招集ご通知 23 ページに、対処すべき課題とそのテーマとして『海外（中国）事業の強化』を掲げ、『持続的成長へ向けた投資を進め、グループ協働で事業拡大を図る』とあるが、具体的な事例、方策を教えてください。

A.

中国には、子会社が3社ありますが、連結決算の対象である杭州碧幟食品有限公司の取り組みについてご説明いたします。

中国は原料調達拠点として位置付けておりましたが、経済成長に伴う内需拡大を見据え、事業を展開しております。

キューピー株式会社では既に「丘比」ブランドで家庭用ジャムを長年販売しており、当社は外食向けや、ケーキ・パン屋さんなどの業務用市場に向けた展開を進めております。

中国の業務用市場につきましては、上海でのロックダウンなどコロナ禍の影響を大きく受けておりますが、コロナの収束後の市場において、フルーツ加工品の潜在需要は高いと考えております。キューピー株式会社では中国を海外事業のけん引役と位置付けており、業務用のフルーツ加工品については、味づくりや生産面を杭州碧幟食品有限公司が担い、キューピー株式会社が販売を担うことで、事業の成長を描いてまいります。

海外事業の売上、利益については、まだお示しできる規模ではありませんが、2028年ビジョンの最終年には、杭州碧幟食品有限公司については、少なくとも売上高10億円規模を目指し、事業拡大を進めてまいります。

Q2. 株主総会のライブ中継について、どのような対応を考えているのか教えてください。

A.

当社は、創業より広島県竹原市忠海で事業を行い、歴史を重ねてきたことから、この創業の地で株主総会を開催しております。株主総会においては、直接株主様と意見交換させていただく事をこれからも大切にしたいと思っております。

当社は既に、議決権行使の電子化や、総会動画の事後配信等は実施しております。

株主総会のライブ中継については、通信環境等の課題はあるものの、デジタル化の進化とともに、時代の要請もふまえ、検討を進めていきたいと考えております。

なお、株主総会以外でも、オンライン方式を含め、今後株主様と交流する場を設けていきたいと考えております。

以上